

議案第4号

令和6年3月渋川市議会定例会提出予定議案（予算）の作成に
対する意見について

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）
第29条の規定に基づき、令和6年3月渋川市議会定例会に提出予定の下記
の議案に対する教育委員会の意見を求める。

令和6年2月20日提出

渋川市教育委員会
教育長 中 沢 守

記

1 市議会への提出予定議案

- (1) 令和5年度渋川市一般会計補正予算
- (2) 令和6年度渋川市一般会計予算（主要事業）

令和5年度 教育部 3月補正予算説明資料 (一般会計)

■補正予算要求概要

学校教育課

1 英語教育充実事業

《事業概要》

英語指導助手(ALT)を各小中学校に配置し、英語指導教員とのチームティーチングによる英語の授業実践を通し、英語教育の充実を図るとともに、児童・生徒の国際感覚の伸長を図る。

《補正の必要性》

主に以下の理由から補正を行う。

①人件費の減少

新規配置(伊香保小・小野上小)ALTの来日予定者が急遽キャンセル(JETプログラム参加取りやめ)・再選考となった影響で、人員配置が■月から■月となった。その結果、■月から■月までの■ヶ月分の報酬が不要となったため。

②帰国・受入費用の減少

帰国予定者を4名で計上していたが実際は■名となり、帰国旅費及び負担金(会費・来日渡航費・来日次研修費・宿泊費等)が不要となったため。また、借家料についても■名不要、帰国者■名の借家を新規来日者が継続で借りたことから、合計で■名分が不要となったため。

《事業効果》

令和5年度中使用を見込まない費用であり、事業効果に影響は無いと考えられる。

2 教師用教科書整備事業

《事業概要》

小学校教科書の採択替えに伴う教師用指導教材及び教科書を購入する。

《補正の必要性》

令和6年8月頃から使用見込の教師用指導教材及び教科書(後期分)の発行が令和6年6月以降となり、年度内の契約及び納品が不可となる。

今年度契約を行うことができない後期分予算見込額(■千円弱)及び前期分の契約見込の差額を併せて減額補正措置を行う。

《事業効果》

令和5年度中使用を見込まない費用であり、事業効果に影響は無いと考えられる。後期分教科書予算は来年度以降に措置する。

■歳出(学校教育課)

(単位:千円)

No.	事業名	補正前額	補正額	補正後額	補正額に対する 歳入充当額	一般財源
補正額の説明(積算根拠を記入してください。)						
1	英語教育充実事業	44,267				
	報酬 旅費 需用費(消耗品費) 役務費(運送料・保険料) 賃借料(借家料) 負担金					
2	教師用教科書整備事業	49,633				
	需用費					

令和5年度 教育部 3月補正予算説明資料 (一般会計)

■補正予算要求概要

生涯学習課

1 ふるさと文化基金

《事業概要》

文化の継承及び学びの充実を図り、ふるさと渋川を愛する人づくりに資するための事業の財源に充てるために、寄附金を基金として積み立てる。

《補正の必要性》

積立金予算を当初予算に計上していなかったことから、補正するもの

《事業効果》

令和6年度以降も該当事業の財源に充てることで、事業内容の一層の充実が期待できる。

■歳出(生涯学習課)

(単位:千円)

No.	事業名	補正前額	補正額	補正後額	補正額に対する 歳入充当額	一般財源
補正額の説明(積算根拠を記入してください。)						
1	ふるさと文化基金	1				
	積立金(積立金) ██████████ 令和5年12月5日付けで受領した ████████ 氏からの寄附金について、ふるさと文化基金へ積み立てるもの					

令和5年度 教育部 3月補正予算説明資料 (一般会計)

■補正予算要求概要

市立図書館

1 一般経費(市立図書館)

《事業概要》

施設設備等の維持管理及び運営に関すること

《補正の必要性》

空調設備改修工事の入札差金を減額するもの

(今後のスケジュール) ・工期 令和6年1月末日
・完了検査 令和6年2月8日

2 図書館資料基金

《事業概要》

図書館資料の充実を目的とする寄附金(ただし、渋川市図書館堀口基金条例第2条第1号に規定する寄附金を除く。)について、図書館資料基金に積み立てる。

《補正の必要性》

積立金予算を当初予算に計上していなかったことから、補正するもの

《事業効果》

積立金は、翌年度以降の一般書(大活字本等)購入費に充当する。

3 図書館堀口基金

《事業概要》

図書館資料及び施設の充実、その他図書館事業の振興を目的とする[]氏からの寄附金について、図書館堀口基金に積み立てる。

《補正の必要性》

積立金予算を当初予算に計上していなかったことから、補正するもの

《事業効果》

積立金は、翌年度以降の図書館所管事業に対し、計画的に充当する。

■歳出(市立図書館)

(単位:千円)

No.	事業名	補正前額	補正額	補正後額	補正額に対する 歳入充当額	一般財源
補正額の説明(積算根拠を記入してください。)						
1	一般経費(市立図書館)	87,315				
	工事請負費 空調設備改修工事の入札差金を減額するもの					
2	図書館資料基金	0				
	積立金(積立金) 匿名による寄附金 令和5年4月7日付けで受領した図書館資料の充実を目的とする寄附金(1件)について、渋川市図書館資料基金へ積み立てるもの					
3	図書館堀口基金	1				
	積立金(積立金) 令和5年12月5日付けで受領した氏からの寄附金について、渋川市図書館堀口基金へ積み立てるもの					

令和6年度 教育部 当初予算説明資料

1 令和6年度予算編成にあたっての基本方針を踏まえた、各部局における取組

- (1) 予算編成の基本方針を踏まえ、各事業内容の精査を行い、優先順位の高い事業から予算要求をしました
- (2) 学校教育、社会教育ともに、より安全安心な学びの環境確保のための予算要求をしました
- (3) 新規事業、継続事業を問わず、教育都市渋川の実現のための施策を創意工夫しました
- (4) 各事業の経費について、過年度決算額等を踏まえ再確認を行い、経費の削減に努めました

2 各部局における令和6年度予算要求の概要

各部局の新規・拡充及び目玉となる取組

(1) 教育総務課

・小中学校適正配置推進事業における次期基本方針の策定に向け、市民の意見を広く聴取し、多角的な視点から検討を行うため、地区別公聴会を開催し、庁内で十分な検討を行った上で外部検討委員会を設置する。

(2) 学校教育課

・児童生徒が英語に触れる機会を増やし、英語教育の充実及び国際感覚の伸長を図る。
・きめ細かな指導を行うことにより、児童生徒が学ぶ楽しさを味わい、自ら学ぼうとする意欲を高める。また、マイタウンティーチャーの配置により教職員一人あたりの授業時数を軽減することで、児童生徒と触れ合う時間や教材研究のための時間を確保する。
・教員用ICT機器関連の整備推進を行う。教員用端末の再リースや新規調達、すぐメールの運用終了に伴う学校保護者連絡ツールの新規導入等。
・不登校児童生徒や別室登校児童生徒数が学級数を超えているなど、困難性が大きいと認められる学校に対して、校内教育支援センターを設置する。これまで、不登校対策を担っていたウォームアップティーチャーを配置している不登校対策事業と統合し、不登校対策ウォームアップ事業とする。
・生徒のスポーツや文化芸術活動の充実を実現するため、学校部活動の在り方に関して、学校と地域との連携・協働により、持続可能な活動環境を整備をする。

(3) 生涯学習課

・全国創作こけし美術展が30周年記念を迎えることから、記念誌を発行し、有償配布する。

(4) 文化財保護課

・県指定天然記念物ヒメギフチョウの絶滅回避のため、獣害防止柵を設置し生息域環境整備に努める。
・国指定史跡瀧沢石器時代遺跡の整備事業を進めるため、既存設備の撤去や遺構復元・園路等の実施設計を行う。
・金井東裏遺跡、黒井峯遺跡等の榛名山噴火関連遺跡等の貴重な遺跡を市内外にアピールするため、また基礎データを蓄積するため金井東裏遺跡周辺で地中レーダー探査を行う。
・赤城、北橋の両歴史資料館の開館時間について、現行の9時～17時を10時～16時に変更する。

(5) 市立図書館

・読書を通じて親子がふれあい、豊かな心を育て、家庭での読み聞かせにつながるようするため、図書館内で職員による読み聞かせを実施する。
・読書活動を推進するため、子どもたちに本を手にとってもらう会を作るためのぬいぐるみお泊まり会を開催したり、本や作家活動への興味を深める講演を多くの人が参加できるように会場を確保し開催する。

(6) 中央公民館

・事業レビューの対象事業である一般経費の会計年度任用職員の任用のうち、古巻公民館建設に係る一般事務等職員分は、建設工事を進める目処が立ったこと等から、事務量を踏まえ不要とした()。
・少年少女合唱団事業について、少年少女合唱団は補助事業者であるが、令和5年6月に、市監査を受け、費用対効果や職専免について指摘を受けたので、必要性や公平性の観点から見直しを行い、補助額を運営費の1/2に減額し予算を計上した()。

(7) 小野上公民館

・「神津島子ども交流事業」については、必要最小限の計上としたが、今年度が訪問の年となるため、昨年度と比較して増額となった。

(8) 文学館

・令和6年度から新たに休館日を設け、会計年度任用職員における出勤日数の削減及び閑散期における出勤日数などについても精査、調整し、人件費の削減を行った。

(9) 美術館

・常設展示の展示替えを見直し、継続的に展示する方針とした。
・企画展示実施事業について、市民参加の新美術館という特色を前面に打ち出すため、子どもたちを対象とする企画展の回数を増やすほか、年度内に渋川に特化した6つの開館記念展を計画している。

3 主要事業

<一般会計>

(1) (拡充)小中学校適正配置推進事業 ■■■千円 (教育総務課)

【令和6年度 事業概要】

小中学校再編に関する基本方針策定に向けた検討を引き続き行うなかで、市民の意見を広く聴取し、多角的な視点から検討を行うため、地区別住民公聴会を開催するとともに、庁内で十分な検討を行った上で外部組織委員会による協議を実施する。

地区別住民公聴会 9回(渋川地区(渋川中学校区、渋川北中地区、金島中学校区、古巻中学校区)、伊香保地区、小野上地区、子持地区、赤城地区、北橋地区)

外部組織委員会 4回

(2) 英語教育充実事業 ■■■千円 (学校教育課)

【令和6年度 事業概要】

外国の人と積極的にコミュニケーションを図ろうとする意欲を高め、コミュニケーション能力の素地や基礎を養ったり、自国や他国の文化について理解を深めたりできるようにする。《④育都プロジェクト》

(3) 小中学校教育活動支援事業 ■■■千円 (学校教育課)

【令和6年度 事業概要】

きめ細かな指導を行うことにより、児童生徒が学ぶ楽しさを味わったり、自ら学ぼうとする意欲を高めたりしている。また、教職員一人あたりの授業時数を軽減することで、児童生徒とふれ合う時間や教材研究のための時間を確保につながっている。《④育都プロジェクト》

(4) 教育ICT活用促進プロジェクト ■■■千円 (学校教育課)

【令和6年度 事業概要】

各学校で必要な教育用ICT機器、ソフトウェア等の導入と維持管理、それを実施する人員を確保して、さらなるICT機器の有効活用と教育実践の支援強化を図る。《④育都プロジェクト》

(5) (新規)不登校対策ウオームアップ事業 ■■■千円 (学校教育課)

【令和6年度 事業概要】

不登校児童生徒や別室登校児童生徒数が学級数を超えているなど、困難性が大きいと認められる学校に対して、校内教育支援センター(ウオームアップルーム)を設置し、適応指導相談員(ウオームアップティーチャー)を配置する。《④育都プロジェクト》

(6) (新規)渋Pay1%応援金活用魅力ある学校づくり事業 ■■■千円 (学校教育課)

【令和6年度 事業概要】

市内各小中学校において、各学校毎に取り組んでいる特色ある学校づくりを支援するために渋Pay1%応援金を活用して、各学校が必要とする校用備品の購入に充てる。

(7) (新規)部活動地域移行推進事業 ■■■千円 (学校教育課)

【令和6年度 事業概要】

生徒のスポーツや文化芸術活動の充実を実現するため、学校部活動の在り方に関して、学校と地域との連携・協働により、速やかに改革に取り組み、生徒や保護者の負担に十分に配慮しつつ、持続可能な活動環境を整備をする。《⑥課題解決》

- (8) (拡充)全国創作こけし美術展実施事業 〇千円 (生涯学習課)
- 【令和6年度 事業概要】
 創作こけしの持つ魅力と芸術性をより広め、その評価を高める事により、作家の育成とこけし工芸の振興発展に寄与することを目的に実施する。
 全国創作こけし美術展が30周年記念を迎えることから、記念誌を発行し、有償配布する。
- (9)ヒメギフチョウ生息域環境整備事業 〇千円 (文化財保護課)
- 【令和6年度 事業概要】
 県指定天然記念物ヒメギフチョウの絶滅回避のため、生息地への獣害防止柵の設置や赤城資料館における食草の増殖、従来から行っているパトロールや啓発活動等を通して、ヒメギフチョウの生息域環境を整備し、絶滅の危機を回避する。《⑥課題解決》
- (10)瀧沢石器時代遺跡保存整備事業 〇千円 (文化財保護課)
- 【令和6年度 事業概要】
 瀧沢石器時代遺跡の整備のために行う造成工事の支障のため既存設備の撤去を行う。また、施設整備に向け遺構復元・園路等の実施設計を行う。
- (11)榛名山噴火関連遺跡等活用事業 〇千円 (文化財保護課)
- 【令和6年度 事業概要】
 新たな遺跡情報を把握し榛名山噴火関連遺跡の持つ価値を高めるため、新たな古墳の発見など一定の成果を上げている地中レーダー探査を継続して実施する。また、小中学校への出前授業、成人への出前講座などを通し榛名山噴火関連遺跡の持つ価値を情報発信していく。
- (12) (拡充)一般経費(市立図書館) 〇千円 (市立図書館)
- 【令和6年度 事業概要】
 施設設備等の維持管理及び施設運営に関すること
 ・子どもの読書活動を推進するため、保護者・子どもたちに対し読み聞かせを週2回実施
 ・利用者の利便性の向上を図るため、照明のLED化等の施設整備を行う。
 《④育都プロジェクト》
- (13)古巻公民館整備事業 〇千円 (古巻公民館)
- 【令和6年度 事業概要】
 土壌汚染状況調査結果により事業スケジュールを見直したので、土壌等を除去し、本体工事等を進める。また、駐車場について、用地取得に向けた事務を進める。
- (14) (拡充)伊香保世代間交流館事業 〇千円 (伊香保公民館)
- 【令和6年度 事業概要】
 利用者が安全かつ安心して利用できるようプレイルームに空調設備(スポットクーラー)を整備する。(3,390千円)
- (15) (拡充)企画展示事業 〇千円 (美術館)
- 【令和6年度 事業概要】
 市民に様々な分野の芸術作品を鑑賞する機会を提供し、芸術文化活動の推進を図るため、新美術館の運営方針を踏まえ、市民のつながりを広げることができる企画展を実施する。
 子どもたちを対象とする企画展の回数を増やすほか、渋川の魅力を再発見できる開館記念展を開催する。
 開催予定
 ・令和6年4～5月 開館記念展Ⅱ「あーとで変身！ 仮装とフラグ」
 ・令和6年6月 開館記念展Ⅲ「第21回渋川市民美術展」
 ・令和6年7月 開館記念展Ⅳ「渋川の風景を探る～石野安親vs狩野守vs八峠操」
 ・令和6年8～9月 開館記念展Ⅴ「びじゅつかんで街づくり、街あそび」
 ・令和6年10～11月 開館記念展Ⅵ「綿貫 清 ～竹をあやつる匠の姿」
 ・令和7年3～4月 開館記念展Ⅶ「The rising generation 19 牛嶋直子 関口雄希」

◎ 主要事業一覧

※ 総合計画欄は、第2次渋川市総合計画における下記の6大分野の該当する番号を記載してあります。
 1 安全・安心に暮らし続けられるまち 2 健やかに育み支え合うまち 3 魅力と活力があふれるまち
 4 自然と調和した快適なまち 5 豊かな心と文化を育むまち 6 協働による持続可能なまち

(1) 一般会計

(単位：千円)

款	主管課	No.	事業名称 (新)は新規事業(拡)は拡充事業	予算額	国・県	地方債	その他	一般財源	概要 (新)は事業の中の新たな取組(拡)は事業の中の拡充する取組	総合計画
教育費	教育総務課	1	(拡) 小中学校適正配置推進事業						<ul style="list-style-type: none"> 小中学校再編に関する基本方針策定に向けた検討を実施 (新)市民の意見を広く聴取し、多角的な視点から検討を行うため、地区別住民広聴会を開催するとともに、庁内で十分な検討を行った上で、外部組織委員会による協議を実施 地区別住民広聴会 9回 外部組織委員会 4回 	5
教育費	教育総務課	2	ふるさと渋川学生奨励金事業						<ul style="list-style-type: none"> 将来、渋川市のために貢献しようとする志のある人材の大学等進学を奨励し、支援するため、奨励金を給付 	5
教育費	教育総務課	3	校外活動支援事業						<ul style="list-style-type: none"> 児童生徒又は園児の学校(園)外での体験学習活動で利用するために支援バスを運行、管理 	5
教育費	教育総務課	4	遠距離通学児童通学費補助事業						<ul style="list-style-type: none"> 路線バスを利用して通学する児童の通学費を補助 対象校：渋川西小学校、小規模特認校(伊香保小学校、小野上小学校) 	5
教育費	教育総務課	5	小学校施設管理事業						<ul style="list-style-type: none"> 児童が学校生活を安全かつ安心して過ごせるよう、小学校施設の修繕及び工事を実施 橘北小学校校舎外壁改修工事等 	5
教育費	教育総務課	6	遠距離通学生徒通学費補助事業						<ul style="list-style-type: none"> 路線バスを利用して通学する生徒の通学費を補助 対象校：渋川中学校、渋川北中学校 	5
教育費	教育総務課	7	中学校施設管理事業						<ul style="list-style-type: none"> 生徒が学校生活を安全かつ安心して過ごせるよう、中学校施設の修繕及び工事を実施 古巻中学校灯油タンク改修工事等 	5
教育費	学校教育課	8	渋Pay1%応援金活用学校図書充実事業						<ul style="list-style-type: none"> 渋Pay1%応援金(売上1%の事業者負担分)を活用し、各小中学校で課題図書を主とした貸出用図書を購入 	5

款	主管課	No.	事業名称 (新)は新規事業 (拡)は拡充事業	予算額	国・県	地方債	その他	一般財源	概要 (新)は事業の中の新たな取組 (拡)は事業の中の拡充する取組	総合計画
教育費	学校教育課	9	スクールアドバイザー事業						<ul style="list-style-type: none"> 各学校において、不登校やいじめ等の多様な問題に対応するため、専門的・客観的な助言のできる人材（スクールアドバイザー）を派遣 	5
教育費	学校教育課	10	教育ICT活用促進プロジェクト						<ul style="list-style-type: none"> 教育のICT化を進めるため、情報教育に関して専門的な知識や技能を有する人材（ICT教育推進員）を配置 教育用ICT機器の運用 	5
教育費	学校教育課	11	(新) 不登校対策ウォームアップ事業						<ul style="list-style-type: none"> 小中学校における不登校予防及び不登校児童生徒の学校復帰を支援する人材（ウォームアップティーチャー）を8名配置 学校へ登校できても、クラスには入れない児童生徒の居場所を確保し、個別に学習支援を実施するため、新たに校内教育支援センターを小中学校各1校に設置 	5
教育費	学校教育課	12	英語教育充実事業						<ul style="list-style-type: none"> 英語教育の充実及び児童生徒の国際感覚の伸長を図るため、英語指導助手（ALT）を各中学校に1名配置 小学校の外国語活動の授業にALTを派遣し、英語指導教員とのチーム・ティーチングを実施 	5
教育費	学校教育課	13	小中学校教育活動支援事業						<ul style="list-style-type: none"> 習熟度別学習やチーム・ティーチングによる指導を積極的に取り入れるため、マイタウンティーチャーを小中学校に配置 	5
教育費	学校教育課	14	適応指導教室運営事業						<ul style="list-style-type: none"> 市内に在住する不登校児童生徒の集団生活への適応、情緒の安定、基礎学力の補充、基本的生活習慣の改善等のための相談及び指導を実施 	5
教育費	学校教育課	15	コミュニティ・スクール推進事業						<ul style="list-style-type: none"> 学校運営に地域の声を積極的に反映し、地域と一体となって特色ある学校づくりを推進するため、各小中学校に学校運営協議会を設置し、コミュニティ・スクールを導入（令和6年度で市内全学校区において設置完了予定） 	5

款	主管課	No.	事業名称 (新)は新規事業 (拡)は拡充事業	予算額	国・県	地方債	その他	一般財源	概要 (新)は事業の中の新たな取組 (拡)は事業の中の拡充する取組	総合計画
教育費	学校教育課	16	ふるさと渋川を愛する人材育成事業						<ul style="list-style-type: none"> 小中学校の総合的な学習の時間等を活用し、ふるさとの文化・伝統、平和や命の大切さ等についての理解を深め、郷土に対する誇りや地域社会の一員としての自覚を持つ人材を育成するため、地域人材をはじめとする講師による講演や研修を実施 	5
教育費	学校教育課	17	(新) 渋P a y 1 % 応援金活用魅力ある学校づくり事業						<ul style="list-style-type: none"> 渋P a y 1 % 応援金 (売上1%の事業者負担分) を活用し、児童生徒の意見を参考にしながら、各小中学校における教育活動に必要な備品を購入 	5
教育費	学校教育課	18	小学校スタディアシスタント事業						<ul style="list-style-type: none"> 小学校低学年で、1学級当たりの児童数が多い学年に、児童の支援や担任の授業補助を行う学習補助員 (スタディアシスタント) を配置 配置基準：第1学年 20人以上、第2学年 25人以上、第3学年 30人以上、特別支援学級 7人以上 	5
教育費	学校教育課	19	地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業						<ul style="list-style-type: none"> 地域と連携し、地域社会全体で学校安全に取り組む体制を整備するため、下校時の見守り及び安全指導を行うスクールガードリーダーを1名配置し、各小学校へ派遣 各小学校において交通安全教室を支援 	5
教育費	学校教育課	20	(新) 部活動地域移行推進事業						<ul style="list-style-type: none"> 学校部活動の地域移行に向けた検証のため、群馬県が実施する運動部活動の地域スポーツクラブへの移行に係る実証実験を実施 学校部活動のあり方について、部活動地域移行検討委員会において協議 	5

款	主管課	No.	事業名称 (新)は新規事業 (拡)は拡充事業	予算額	国・県	地方債	その他	一般財源	概要 (新)は事業の中の新たな取組 (拡)は事業の中の拡充する取組	総合計画
教育費	生涯学習課	21	(拡) 地域学校協働活動推進事業						<ul style="list-style-type: none"> 学校と地域が相互にパートナーとして行う「地域学校協働活動」を推進 コミュニティ・スクールを導入した学校区において、学校運営協議会の委員である公民館長及び地域人材を地域学校協働活動推進員として委嘱 (拡)市内全ての学校区に地域学校協働活動推進員を配置(配置学校区を6学校区から18学校区に拡充) 	5
教育費	生涯学習課	22	ふるさと渋川再発見事業						<ul style="list-style-type: none"> 本市にゆかりのある先人の功績や物事を、郷土の誇りとして後世に末永く継承していくために、渋川市役所本庁舎市民ホールで顕彰展等を開催 2回 顕彰展で展示したパネルの一部を市内小中学校で巡回展示 	5
教育費	生涯学習課	23	市内高校生連携事業						<ul style="list-style-type: none"> 市内高等学校4校及び特別支援学校1校の連携を図るため、高校連携推進会議を開催 2回 高校生の放課後自習室(すたでいばんく)の管理運営(高校生による運営委員会を設置) 学生みんなの自習室(インすたでいほーる)の管理運営 市内高校のほっとな情報掲示板の管理 	5
教育費	生涯学習課	24	市民総合文化祭実施事業						<ul style="list-style-type: none"> 市民の芸術文化活動の成果を広く紹介するため、展示部門12部会、演技部門14部会の全26部会による文化祭(舞台発表会・作品展示会)を実施 	5
教育費	生涯学習課	25	はたちを祝う会実施事業						<ul style="list-style-type: none"> 式典の企画立案、事前広報等の開催準備及び当日の式典運営 会場：渋川市民会館 対象者：平成16年4月2日～平成17年4月1日に出生した者 	5

款	主管課	No.	事業名称 (新)は新規事業 (拡)は拡充事業	予算額	国・県	地方債	その他	一般財源	概要 (新)は事業の中の新たな取組 (拡)は事業の中の拡充する取組	総合計画
教育費	生涯学習課	26	しぶかわ能実施事業						<ul style="list-style-type: none"> 中学生に古典芸能鑑賞機会を提供するため、しぶかわ能の上演会を開催 会場：渋川市民会館 対象者：中学3年生及び一般 出演者：観世流能楽師 	5
教育費	生涯学習課	27	子ども歌舞伎教室実施事業						<ul style="list-style-type: none"> 地域で保存・継承されている伝統文化である歌舞伎の普及及び後継者の育成支援のため、子ども歌舞伎教室を実施 16回（練習15回、リハーサル1回） 渋川市民総合文化祭の歌舞伎発表会に出演 	5
教育費	生涯学習課	28	(拡) 全国創作こけし美術展実施事業						<ul style="list-style-type: none"> 創作こけしの持つ魅力と芸術性を広めるため、国内外で活躍中の創作こけし作家の作品展を開催 会場：渋川市民会館小ホール (拡) 開催30周年記念誌を作成 	5
教育費	生涯学習課	29	文化協会支援事業						<ul style="list-style-type: none"> 市民の文化意識の高揚及び芸術文化の向上を図ることを目的とし、渋川市文化協会の活動を支援するため補助金を交付 	5
教育費	文化財保護課	30	榛名山噴火関連遺跡等活用事業						<ul style="list-style-type: none"> 金井東裏遺跡をはじめとする榛名山二ツ岳の噴火によって埋没した古墳時代の遺跡について、市内外への情報発信を目的として講座等を実施 有識者会議等を開催し、榛名山噴火関連遺跡の包括的な価値の整理を行い、活用方法を検討 未知の遺跡や遺構を調査するため、地中レーダー探査を実施 	5
教育費	文化財保護課	31	(仮称) ふるさと歴史館整備推進事業						<ul style="list-style-type: none"> 多分野にわたるふるさとに関する資料や情報を蓄積及び公開し、市内外に本市の歴史や魅力を伝える施設として「(仮称) 渋川市ふるさと歴史館」を整備するため、庁内で基本計画策定委員会の構成や計画の大枠、諸条件などについて協議、検討 	5

款	主管課	No.	事業名称 (新)は新規事業 (拡)は拡充事業	予算額	国・県	地方債	その他	一般財源	概要 (新)は事業の中の新たな取組 (拡)は事業の中の拡充する取組	総合計画
教育費	文化財保護課	32	上三原田の歌舞伎舞台保存活用事業						<ul style="list-style-type: none"> 上三原田の歌舞伎舞台の保存活用及び操作伝承のため、上三原田歌舞伎舞台操作伝承委員会及び三原田小学校歌舞伎クラブと連携し、舞台装置作動点検と操作方法の伝承を兼ねた歌舞伎公演を実施 	5
教育費	文化財保護課	33	文化財管理事業						<ul style="list-style-type: none"> 指定文化財等の保護、維持管理、修繕、普及活用 指定文化財等修繕補助、民俗文化財保存伝承費補助 	5
教育費	文化財保護課	34	(拡) ヒメギフチョウ生息域環境整備事業						<ul style="list-style-type: none"> 県指定天然記念物「ヒメギフチョウ」について、生息環境の整備等の保護活動を実施 行政や有識者、地元及び地元小学校などで結成された「ヒメギフチョウ保護連絡協議会」を開催し、保護活動の方針を策定 (拡) 幼虫の餌となるウスバサイシンを保護する獣害防止柵の追加設置 	4
教育費	文化財保護課	35	黒井峯遺跡保存整備事業						<ul style="list-style-type: none"> 国指定史跡「黒井峯遺跡」(公有地、指定面積14万㎡)の保存、管理 	5
教育費	文化財保護課	36	瀧沢石器時代遺跡保存整備事業						<ul style="list-style-type: none"> 国指定史跡「瀧沢石器時代遺跡」の維持管理 遺構復元及び園路等実施設計の実施 史跡内の電柱移設に伴う防犯灯撤去移設工事 	5
教育費	文化財保護課	37	中筋遺跡保存事業						<ul style="list-style-type: none"> 県指定史跡「中筋遺跡」の維持管理 特許技術を持つ装置を用いた燻蒸を行い復元住居を長寿命化 2号竪穴式住居の屋根改修工事を実施 	5

款	主管課	No.	事業名称 (新)は新規事業 (拡)は拡充事業	予算額	国・県	地方債	その他	一般財源	概要 (新)は事業の中の新たな取組 (拡)は事業の中の拡充する取組	総合計画
教育費	図書館	38	蔵書管理システム運用事業						<ul style="list-style-type: none"> 新図書館管理システムにより、効率的な図書資料の貸出・返却業務及び蔵書管理を継続実施 図書館(2館)と公民館図書室(8室)のネットワーク連携により資料の有効活用を促進し、市内全域に均一なサービスを提供 「読書の記録帳」を印字する「読書の記録機」を図書館(2館)と公民館図書室(8室)に設置 	5
教育費	公民館	39	公民館施設等改修事業						<ul style="list-style-type: none"> 金島公民館受変電設備(気中負荷開閉器(PAS)、高圧ケーブル)更新 北橘公民館ロビー照明交換工事(2階) 	5
教育費	公民館	40	古巻公民館整備事業						<ul style="list-style-type: none"> 古巻公民館の整備 全体計画：基本設計から本体建設、駐車場整備まで 計画期間：令和2年度～令和7年度 令和6年度：駐車場用地取得、既存施設の一部解体、本体建設等 	5
教育費	公民館	41	伊香保世代間交流館事業						<ul style="list-style-type: none"> 世代間交流館に空調設備(スポットクーラー)を整備 	5
教育費	美術館	42	芸術文化活動機会提供事業						<ul style="list-style-type: none"> 美術館の認知度及び芸術文化への関心の向上を図るため、ワークショップやスタンプラリーを実施 	5
教育費	美術館	43	(拡) 企画展示実施事業						<ul style="list-style-type: none"> 新美術館の運営方針を踏まえ、より多くの人が芸術に触れられるよう企画展を実施 (拡) 子どもたちを対象とする企画展の回数を増やすほか、渋川にちなんだ開館記念展を開催 	5